

解析学 II 解答例

2016.04.18

■ 実数 $x_1 > 0$ を適当に与えて、数列 $\{x_n\}$ を

$$x_{n+1} = \frac{x_n^2 + 1}{2x_n}, \quad n = 1, 2, 3, \dots$$

により定義するとき、極限 $\lim_{n \rightarrow \infty} x_n$ を求めよ。

(解) 数学的帰納法により、すべての $n \in \mathbb{N}$ に対して $x_n > 0$ であることが示せる。 $y_n = (x_n - 1)/(x_n + 1)$ とおくと、

$$y_{n+1} = \frac{x_{n+1} - 1}{x_{n+1} + 1} = \frac{\frac{2x_n}{x_n^2 + 1} - 1}{\frac{x_n^2 + 1}{2x_n} + 1} = \left(\frac{x_n - 1}{x_n + 1}\right)^2 = y_n^2, \quad n = 1, 2, 3, \dots$$

がみたされる。

$$y_2 = y_1^2 = y_1^{2^1}, \quad y_3 = (y_1^{2^1})^2 = y_1^{2 \cdot 2^1} = y_1^{2^2}, \quad y_4 = (y_1^{2^2})^2 = y_1^{2 \cdot 2^2} = y_1^{2^3}, \quad \dots$$

より、すべての $n \in \mathbb{N}$ に対して $y_n = y_1^{2^{n-1}}$ と推測でき、数学的帰納法によりその推測が妥当であることが示せる。 $x_1 > 0$ より

$$-1 < -\frac{1}{x_1 + 1} < y_1 = \frac{x_1 - 1}{x_1 + 1} < 1$$

より

$$\lim_{n \rightarrow \infty} y_n = \lim_{n \rightarrow \infty} y_1^{2^{n-1}} = 0$$

であるから、

$$\lim_{n \rightarrow \infty} x_n = \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{1 + y_n}{1 - y_n} = 1$$

となる。 ■